

関山街道フォーラム協議会

リレー巻頭言

作並を“回文の里”に!



仙台・作並回文の里づくり実行委員会
委員長 田副 公一氏

仙台・作並回文の里づくり実行委員会は、回文を通して作並・新川地域のまちづくりのお手伝いをさせていただいています。そもそも、幕末の仙台に「廻(かい)文師(ぶんし)・仙代(せんだい)庵(あん)(1796~1869年)」という人が、「作並」を詠んだ回文「みな草(くさ)の 名(な)は百(はく)としれ葉(くす)りなりすくれしとは 花(はな)のさくなみ」の歌碑が旧作並街道にあったことや、生まれた年が作並温泉開湯の年であったことなどを縁として、作並を“回文の里”とし『回文』の普及・振興・発展を図ることを目的に活動をはじめました。今年で22年目になります。昨年度、回文を広める活動の一つとして、今までに集めた仙山線駅名回文をもとに「仙山線駅名入り 回文の旅」のパンフレットを作成しました。それを関山街道フォーラムの横山さんにご協力いただきポスターにしました。これからも、回文を通し作並・新川地域のまちづくりの一助になればと思います。最後に、桜に関する回文を五・七・五調で「よる花見(はなみ)桜(さくら)開(ひら)くさ みな春(はる)よ」

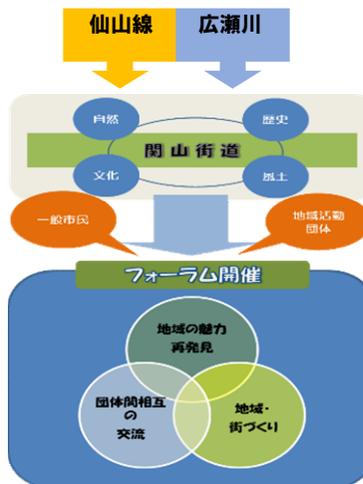


回文かるた

◇関山街道フォーラム協議会とは◇

関山街道フォーラム協議会は、関山街道沿線で活動している市民活動団体・企業・行政等が、地域の自然、歴史、文化、風土等の豊かな自然を掘り起こし、活用しながら地域活性化を目指している団体です。

平成23年12月に実行委員会を発足し、平成24年5月に「関山街道フォーラム」を開催しました。その後「土の道部会」を立ち上げマップ作成や探訪会等の活動。また、関山街道と並行して走る仙山線に焦点をあてた事業開催のため「鉄の道部会」を立ち上げ仙山線の選奨土遺産認定(旧26年)に取り組みました。平成24年12月8日に「関山街道フォーラム協議会」として名称を改め、地域の魅力を発信していくことを目標に活動を継続しています。



■顧問■ 敬称略

- 宮城学院女子大学 現代ビジネス学部教授 **宮原育子**
- 東北福祉大学教授 (元)東北大学大学院 工学研究科准教授 **星山幸男**
- 後藤光鬼**

■参加団体■

- 作並温泉旅館組合
- みやぎ建設総合センター
- 八幡地区まちづくり協議会
- 広瀬川市民会議
- 仙台西国VSP連絡協議会
- 定義観光協会
- ニッカウキスキー(株)仙台工場
- 愛子の郷交流会
- 大倉ふるさとセンター
- 宮城地区郷土史探訪会
- ひるせの底力
- 仙台・作並回文の里づくり実行委員会

- 土木学会東北支部
- みやぎ街道交流会
- みちのく鉄道応援団
- 仙台市宮城総合支所
- 仙台市広瀬市民センター

オブザーバー

- ・仙台河川国道事務所 仙台西国道維持出張所
- ・宮城県震災復興・企画部 震災復興政策課
- ・山形県村山総合支庁 総務企画部 総務課 連携支援室長
- ・仙台市河川課 広瀬川創生室
- ・JR東日本 仙山線愛子駅

よろしかったら、スタッフ等と一緒に活動してみませんか!

- 団体年会費5,000円 ●個人年会費2,000円 ●賛助会員1,000円

発行：関山街道フォーラム協議会

(会長：平川 新 宮城学院女子大学学長)

■問い合わせ先：事務局(横山)まで
090-7939-1855 (18:00以降でお願いします)
HP: <http://sekiyamaforum.web.fc2.com/>
Facebookもぜひご覧ください!

関山街道・桜プロジェクトを展開しています。

仙台市協働まちづくり推進助成事業

■関山街道沿線の桜植樹関連の活動(定義記念樹の森、仙台萬本桜プロジェクトや、作並温泉郷千年桜プロジェクトなど)をネットワークして宮城西地区の春を彩る、桜の里にできればと思います。
■桜フォトコンテストやさくらてくてくめぐりを実施し、今後は、桜樹木調査、勉強会、応募のあった写真などの展示会や桜見どころマップ作成などを計画、実施する予定です。



(左から)桜の名所づくりアドバイザー 高瀬道子氏 | ガイド 秋山操作氏 | 餅ガートン二貫地会長 田中秀穂氏 | 仙台市宮城地区郷土史探訪会 佐藤瀧三氏

■5/18日(土)諏訪神社・御殿山への桜植樹

地元の愛子、錦ヶ丘小、錦ヶ丘中学校の児童、生徒たち34人、地元町内会等の総勢約85人の参加により、令和を記念し、末永い平和と安全を祈って、ヤマザクラ20本の植樹を行いました。

橋本店SAKURAプロジェクト140のご協力で苗木を提供いただき、初めに全員で植樹の仕方を学び、5班に分かれて愛子ハグリツズ(愛子こどもの森 森の応援団)の皆さんをリーダーに、次代を担う子供達みんな楽しく植樹体験をしました。

山頂では、平川会長の城跡や土塁について特別講義も飛び出し、閉会のあいさつでは、愛子小学校の富山校長から桜の成長を見守りに、御殿山を訪ねてくださいとのお話があり、諏訪神社がより身近になった、思いで深い一日となりました。



総勢85名が参加、大盛況でした

全員で植樹を見守る



平川会長のお話を聞く子供たち

みんなで協力して植樹体験

「ぶらっとCafé・寄り道」

関山街道の魅力 人・場所・文化を伝えています。

■12/2(日)デコパージュのお話しと製作 (第4弾)

【会場】キュリアスガルボ



●参加者10名
【参加者の感想】
デコパージュは意外と簡単でした。
B5の大きさの布袋(生成りキャンバス布)にプリントされている紙ナプキンを接着剤ではりつけ、光沢の出る塗料を塗って、仕上がりが素敵でした。

先生に教えていただきながら、製作を楽しむ参加者の皆さん

嶺渡りで山形との連携が深まりつつあります。

■4/29(月・祝)関山隧道&嶺渡り

下見は、宮城・山形側同日開催で調整(残念ながら山形側が参加人数がそろわず実現しませんでした)、連携の機運が高まってきました。今年は、一般参加者の申し込みが少なくなりましたが、色々な花も咲き、山頂付近では残雪を踏みしめ、快晴の下、楽しい山歩きができました。
【会場】岩松旅館で振り返り実施／●参加者27名



花が色々見れました

残雪を超えて

月山の展望台

■5/3(金・祝)「関山街道・峰渡り」

主催：関山街道地域間交流推進会議



明治の関山街道爆破事故犠牲者を追悼



料理一杯の反省会で、工藤副会長あいさつ

初めて、山形側の峰渡りに参加し、(旧)関山愛林公益会、関山街道保勝会や山口地域づくり委員会水晶山に親しむ部会の方々と交流しました。下山後の反省会(西原公民館)では、コシアブラのおひたしなど、山菜料理もたくさん並び、親交を深め、今後の3市(仙台、天童、東根)の連携に期待する声があがっていました。

【反省会会場】西原公民館／●参加者23名

愛子宿めぐり実行委員会

土の道部会

3月末に愛子てくてくめぐり絵図が完成しました
「まちなか歩数表示補助金」(仙台市健康政策課)

平成30年9月に設置された愛子宿の案内標識柱に、新たな魅力が加わりました。「愛子てくてくめぐり絵図」、標識柱を訪ねて回るとコースに応じて、距離と歩数計、カロリー消費量がわかります。
愛子宿場内の歴史を学びながら、健康づくりも一緒に楽しみませんか。



4/27仙台ふららんでも愛子宿めぐり



愛子駅前看板前

99歳とは思えない、岡氏のご講演



桜咲く子愛観音堂



宮城商工会の作業発表

・パネルは
愛子上町町内会集会所内、広瀬市民センター内2Fに掲示。
・チラシは
愛子駅や愛子生協、広瀬市民センターなどで入手可能です。

愛子宿めぐり通信

まちなかの面影を伝えたい〜作並道沿い案内標識柱設置事業〜
AYASHI JUKU 愛子宿めぐり通信

「愛子てくてくめぐり絵図」が完成しました！健康ウォーキングで歴史再発見、裏面をご覧ください。

- ① 愛子のたれ桜 1929年に開通した仙山線の愛子駅。この時に記念に植樹された駅前のたれ桜。
- ② 愛子宿口(延命地蔵尊) 愛子宿の西端にある地元の人々の信仰を集めた延命地蔵尊、関山街道(旧48号)に現存している数少ない遺物の一つである。
- ③ 津島神社(天正社) 江戸時代におきた船難の様子を現在に伝える、明治時代の住民の寄付で建てられた神社。
- ④ 国分宮 諏訪神社 愛子に残る最大の歴史的文化遺産、山神信仰に加わり、源氏の奥州合戦を経て戦国時代(国分氏)より諏訪神社と改称された。
- ⑤ 子愛観音堂 愛子の地名の発祥の地と言われている。「子愛観音」は全国的に多々ある「子愛観音」はここだけ。
- ⑥ 愛子宿口(月橋) 古建築があったが、現在は雑草で覆われて捨てられている。宿町の生活用水であった道の両側を流れる小川は月橋下を通り方向を変え、ここが愛子宿の東端。
- ⑦ 飯坂茶屋跡 特に豪快な盛り茶屋であったと伝わっている。
- ⑧ 中野茶屋跡 宿町の中心にあった茶屋、当時の看板画のようなものも発見された。
- ⑨ 新入・飯新飯屋跡 新入橋と天徳所の小規模なものである。現在も小松家の敷地であるここを中心に宿町が形成された。
- ⑩ テンゴ茶屋跡 関山街道と塩浜街道の交差点にある茶屋で、カタナ表記のデングコという名の由来についてはわかっていない。
- ⑪ 塩浜街道 秋保方面、諏訪社へと続く当時のメイン通りであったが、現在ではその面影はあまりのこっていない。
- ⑫ 西山の風船 徳川(方彦)将であった所有者の先祖が主君から拝領した見事な舟の木。
- ⑬ 山田藩村役場跡 1889年、作並村、熊ヶ根村、上愛子村、下愛子村、藤六村の5つの村から、広瀬村が作られた。村の名は広瀬川からとったもので、これ以前にこの地域が「広瀬」と呼ばれたことはない。
- ⑭ 青木明神 最上古道沿い戸内地区にある地域の守り神。
- ⑮ 愛子駅前郵便取扱所跡 1874年、愛子初の郵便局がこの地に設けられた。
- ⑯ 安達寺 種まき桜 この地域の農民が農作業を始める時期を決める目安にしたと言われている。愛子に春を告げる桜の木。
- ⑰ 愛子の寺子屋 諏訪神社の敷地内に寺子屋が置かれ、読み書きをそらんを教えた。

標柱についているQRコードを読み取ることで詳しい説明が見られます。

マサムネアイアイアイアイーの顔、首のシナは非食用、喉の「うは」を遊ばせている「ちくちく」を指し出している「は」の様子を指さす見守っている。

いろはアイアイーマサムネアイアイーの娘、父の通子に似せがさし山山のふもとで筑まな一人暮らしをしている。クリスマスで物替かな性替、好きな食べ物は甘栗。

←愛子宿めぐりのHPはこちら

JR仙山線全線交流電化50周年記念講演

1/26(土)「仙山線交流電化と私」

鉄の道部会

仙台と山形を結ぶJR仙山線は、交流電化発祥の地であり、その試験データや技術は、世界が注目する日本の新幹線の開発につながりました。その基盤を築いたのが、一大プロジェクト「交流電化試験」(北仙台一作並間)です。

1968年9月8日に、仙山線全線が交流電化されてから50周年を記念して、交流電気車、特に交流を直流にする整流器の開発に、お若い頃関わった岡久雄氏(三菱電機(株)元代表取締役副社長)から、思い出や貴重な開発・試験のご経験を伺う、講演会を開催しました。

当初予定を大きく超える約150名の方に参加をいただき、講演や3者鼎談に、会場との座談会などで、大変盛り上がりしました。



99歳とは思えない、岡氏のご講演

「仙山線交流電化と私」

開催日時：平成31年1月26日(土) 10:00開演
会場：東仙台駅前花巻地区公民館(仙台市青葉区千石1-1-18) 申込：022-592-7501

登壇者について：参加費無料、申込み不要、定員120名(先着順)

スライドショー	13:30~	飯坂アランチンパニック	13:30~
講演	14:00~	飯坂アランチンパニック	14:00~
質疑応答	14:15~	飯坂アランチンパニック	14:15~
座談会	14:30~	飯坂アランチンパニック	14:30~
閉会	15:00~	飯坂アランチンパニック	15:00~

6/7(金)、6/15(土)
JR大回り乗車の旅(新庄回り)開催
~南東北ローカル3線旅企画~

平成29年に「仙山線全線開通80周年記念関連」として開催したJR大回り乗車の旅、今年は6月に2回、地元上町老人会の皆さん等を中心に開催します。コースは愛子~羽前千歳~新庄~鳴子~小牛田~仙台~陸前落合駅です。1区間(愛子~陸前落合駅)の乗車券で、1日ワイワイがやがやお話しや、車窓風景をゆっくり楽しむことができます。

今後の予定 事務局等にお問い合わせください!

- 6/29(土)桜フォトコンテスト審査会【会場】広瀬市民センター
- 7/15(月・祝)関山街道作並地区を巡る探訪会
~「関山街道開削殉難之地」の碑での慰霊の集いと隠れ滝探訪~
- 7/21(日):ぶらっとカフェ①「ゆかたで定義まわり」
※まだ詳細確定していないイベントもあります。